

構造概要

エンジン コントロール ユニット (PGM-II)

PGM CDIコンパネとRCバルブコンパネを統合し、エンジンコントロールユニット「PGM-II」とした。

エンジンコントロールユニットは、PGMコントロール部とCDIコンパネにて構成されている。

- PGMコントロール部は、
- ・PGM CDI-II 点火時期調整
 - ・PGM-キックレベーター-II 空燃比調整
 - ・PGM RCバルブ RCバルブ調整
 - ・オイルポンプソレノイド オイル吐出特性調整

を行っている。

作動

エンジンコントロールユニットは、PGMコントロール部とCDIコンパネに分かれている。

PGMコントロールの中のCPUプログラムマップへ、No.1・2ハルスジェネレータからエンジン回転数に応じたハルス信号が、スロットルセンサからは、スロットル開度に応じたスロットル電圧が入力される。

プログラムマップは入力された値からエンジンの要求する点火時期、空燃比、排気ポートタイミング、オイル吐出量の制御を行い、低回転から高回転まで様々な状況に対応して良好な燃焼状態を可能にしている。

